

令和6年度 第13回 県政インターネットモニターアンケート（薬事課、県警生活安全企画課、景観まちづくり課）

※表の中の「n」は、各設問の回答者総数を示す。

回答者数：481人（回答率：86.2%）			
	カテゴリー名	回答者数	%
性別	男性	206	42.8%
	女性	272	56.5%
	その他	3	0.6%
年代	10代	5	1.0%
	20代	32	6.7%
	30代	47	9.8%
	40代	86	17.9%
	50代	131	27.2%
	60代	97	20.2%
	70代	64	13.3%
	80代	19	4.0%
	90代	0	0.0%
住所	賀茂	5	1.0%
	東部	145	30.1%
	中部	167	34.7%
	西部	163	33.9%
	県外	1	0.2%
職業	自営業	32	6.7%
	会社員	153	31.8%
	公務員	17	3.5%
	パート・内職従事者	93	19.3%
	学生	31	6.4%
	無職	132	27.4%
	その他	23	4.8%

○薬局の利用に関するアンケート

問1（回答数複数回答可） n=481			
		人	%
1	医師の診療を受け、処方された薬をもらいたいとき	458	95.2%
2	処方された薬について相談をしたいとき	37	7.7%
3	一般用医薬品（市販のかぜ薬、胃腸薬など）を購入したいとき	193	40.1%
4	一般用医薬品について相談をしたいとき	22	4.6%
5	健康上の相談をしたいとき	6	1.2%
6	在宅医療、介護の相談をしたいとき	2	0.4%
7	その他（自由記載）	7	1.5%
8	薬局を利用しない	7	1.5%

問1-2（回答数1） n=474			
		人	%
1	いつも同じ薬局（かかりつけの薬局）	158	33.3%
2	病院・診療所ごとに、その近くの薬局	261	55.1%
3	特に決めていない	51	10.8%
4	その他（自由記載）	4	0.8%

問1-2-2（回答数複数回答可） n=158			
		人	%
1	家の近くだから	82	51.9%
2	勤務地の近くだから	4	2.5%
3	受診している病院・診療所の近くだから	67	42.4%
4	待ち時間が短いかから	12	7.6%
5	信頼できる薬剤師がいるから	19	12.0%
6	今までの薬の使用歴などをわかっているから	45	28.5%
7	複数の医療機関を受診した場合に、薬の重複や相互作用をチェックしてもらえるから	23	14.6%
8	在宅医療の対応をしてもらえるから	0	0.0%
9	電話での相談にいつでも対応してもらえるから	6	3.8%
10	医療機関・医師との連携がとれているから	14	8.9%
11	薬だけでなく健康に関する相談に乗ってもらえるから	8	5.1%
12	その他（自由記載）	22	13.9%

問1-3（回答数1） n=474			
		人	%
1	いつも同じ薬剤師である	29	6.1%
2	おおむね同じ薬剤師である	118	24.9%
3	いつも異なる薬剤師である（特に決めていない）	267	56.3%
4	その他（自由記載）	1	0.2%
5	分からない、覚えていない	59	12.4%

問1-4（回答数1） n=474			
		人	%
1	お薬手帳（紙）を利用している	380	80.2%
2	電子版お薬手帳（アプリ）を利用している	21	4.4%
3	お薬手帳（紙）と電子版お薬手帳（アプリ）を両方利用している	21	4.4%
4	お薬手帳を利用していない	52	11.0%

問1-5（回答数1） n=474			
		人	%
1	知っており、相談したことがある	84	17.7%
2	知っているが、相談したことはない	276	58.2%
3	知らない	114	24.1%

問2（回答数1） n=481			
		人	%
1	知っており、利用したことがある	16	3.3%
2	知っているが、利用したことはない	186	38.7%
3	知らない	279	58.0%

問3（回答数1） n=481			
		人	%
1	知っており、相談したことがある	44	9.1%
2	知っているが、相談したことはない	234	48.6%
3	知らない	203	42.2%

問4（回答数複数回答可） n=481			
		人	%
1	一般用医薬品（市販のかぜ薬、胃腸薬など）の使い方や医師への受診に関すること	280	58.2%
2	食生活（食品・健康食品など）に関すること	106	22.0%
3	飲み忘れなどにより、余ってしまった薬に関すること	161	33.5%
4	高齢・要介護の家族の薬に関すること	82	17.0%
5	血圧計などの検査機器を用いた健康支援に関すること	57	11.9%
6	禁煙に関すること	18	3.7%
7	心の健康（うつ病・自殺対策）に関すること	47	9.8%
8	介護予防・認知症に関すること	57	11.9%
9	在宅医療に関する情報提供や医療・介護関係者の紹介に関すること	82	17.0%
10	薬物やアルコールの乱用・依存対策に関すること	25	5.2%
11	特になし	99	20.6%
12	その他（自由記載）	8	1.7%

問5（回答数複数回答可） n=481			
		人	%
1	薬剤師による説明	219	45.5%
2	テレビ、ラジオなどのメディア	293	60.9%
3	行政の広報誌	230	47.8%
4	SNS（ソーシャル・ネットワーキング・サービス）	169	35.1%
5	ポスター、リーフレット、パンフレットなどによる広報	202	42.0%
6	薬局によるイベント	109	22.7%
7	その他（自由記載）	9	1.9%

○特殊詐欺及びSNS型投資・ロマンス詐欺対策に関するアンケート

問1（回答数1） n=481			
		人	%
1	ある	148	30.8%
2	ない	264	54.9%
3	分からない	69	14.3%

問1-2（回答数1） n=148			
		人	%
1	思った	89	60.1%
2	思わなかった	40	27.0%
3	分からない	19	12.8%

問1-2-2（回答数複数回答可） n=89			
		人	%
1	ひとごとだと思わず家族で話し合うようにする	56	62.9%
2	知らない相手に個人情報を伝えないようにする	69	77.5%
3	防犯機能付き電話機など防犯機器を設置する	20	22.5%
4	その他（自由記載）	2	2.2%

問1-2-3（回答数1） n=59			
		人	%
1	テレビCMの内容が分かりづらく対策の方法が分からなかった	2	3.4%
2	自分の家にはサギ電話がかかって来ないから	19	32.2%
3	対策を講じようと思ったが費用がかかるのでやらない	12	20.3%
4	既に対策してあった	19	32.2%
5	その他（自由記載）	7	11.9%

問2（回答数1） n=481			
		人	%
1	ある	70	14.6%
2	ない	358	74.4%
3	分からない	53	11.0%

問2-2 (回答数1)	n=70	人	%
1 思った		45	64.3%
2 思わなかった		21	30.0%
3 分からない		4	5.7%

問2-2-2 (回答数複数回答可)	n=45	人	%
1 ひとつごとだと思わず家族で話し合うようにする		28	62.2%
2 知らない相手に個人情報を伝えないようにする		37	82.2%
3 防犯機能付き電話機など防犯機器を設置する		9	20.0%
4 その他 (自由記載)		0	0.0%

問2-2-3 (回答数1)	n=25	人	%
1 Web動画広告の内容が分かりづらく、対策の方法が		2	8.0%
2 自分の家にはサギ電話がかかって来ないから		8	32.0%
3 対策を講じようと思ったが、費用がかかるのでや		4	16.0%
4 既に対策をしている		9	36.0%
5 その他 (自由記載)		2	8.0%

問3 (回答数1)	n=481	人	%
1 知っている		331	68.8%
2 名前は聞いたことがある		125	26.0%
3 知らなかった		25	5.2%

問4 (回答数1)	n=481	人	%
1 ある		46	9.6%
2 ない		384	79.8%
3 分からない		51	10.6%

問4-2 (回答数1)	n=46	人	%
1 思った		27	58.7%
2 思わなかった		17	37.0%
3 分からない		2	4.3%

問4-2-2 (回答数複数回答可)	n=27	人	%
1 ひとつごとだと思わずSNS等の投資や出会いの勧誘には注意する		22	81.5%
2 知らない相手に個人情報を伝えないようにする		22	81.5%
3 SNSやインターネット利用時、不明なサイトやアカウントに繋がらないように対策する		17	63.0%
4 投資をするにあたっては、事前に家族や友人に相談する		6	22.2%
5 その他 (自由記載)		1	3.7%

問4-2-3 (回答数1)	n=19	人	%
1 自分には関係がないと思っていた		6	31.6%
2 騙されないと思っていた		7	36.8%
3 SNSやインターネット利用時、不明なサイトやアカウントに繋がらないようにする対策を既に行っている		5	26.3%
4 その他 (自由記載)		1	5.3%

問5 (回答数1)	n=481	人	%
1 テレビCM、Web動画広告の両方必要だと思う		341	70.9%
2 テレビCMは必要だと思う		93	19.3%
3 Web動画広告は必要だと思う		11	2.3%
4 どちらも必要ないと思う		17	3.5%
5 分からない		19	4.0%

問6 (回答数複数回答可)	n=481	人	%
1 テレビ		382	79.4%
2 新聞		226	47.0%
3 インターネット		255	53.0%
4 SNS・メール		122	25.4%
5 ラジオ		47	9.8%
6 回覧板		43	8.9%
7 その他 (自由記載)		9	1.9%

○景観に関する意識についてのアンケート

問1 (回答数1)	n=481	人	%
1 おおいに思う		70	14.6%
2 ある程度思う		214	44.5%
3 どちらともいえない		132	27.4%
4 あまり思わない		47	9.8%
5 まったく思わない		14	2.9%
6 わからない		4	0.8%

問2 (回答数1)	n=481	人	%
1 非常に美しくなった		9	1.9%
2 少し美しくなった		54	11.2%
3 それほど変わっていない		329	68.4%
4 少し悪くなった		67	13.9%
5 悪くなった		22	4.6%

問2-2 (回答数3つまで)	n=63	人	%
1 森林や樹木などの自然の緑が増えたから		11	17.5%
2 田畑が保全され、増えたから		4	6.3%
3 海岸、河川、湖沼などの水がきれいになったから		17	27.0%
4 駅前、商店街、観光地などのまちなみに統一感があるから		19	30.2%
5 史跡や歴史的な建物などが大切にされているから		18	28.6%
6 街路樹や花壇などの緑が増えたから		17	27.0%
7 道路や橋などが整備されたから		26	41.3%
8 公園や公共施設が整備されたから		21	33.3%
9 海岸、河川、湖沼などの風景が風光明媚になったから		2	3.2%
10 廃屋(空き家や空き店舗)が減ったから		5	7.9%
11 まちにゴミが少なくなったから		12	19.0%
12 広告や看板が減ったから		5	7.9%
13 その他 (自由記載)		3	4.8%
14 わからない		1	1.6%

問2-3 (回答数3つまで)	n=89	人	%
1 森林や樹木などの自然の緑が少なくなったから		44	49.4%
2 田畑が荒れたり、少なくなったから		40	44.9%
3 海岸、河川、湖沼などの水が汚くなったから		15	16.9%
4 駅前、商店街、観光地などのまちなみに統一感がなくなったから		33	37.1%
5 史跡や歴史的な建物などが大切にされていないから		6	6.7%
6 街路樹や花壇などの緑が少なくなったから		11	12.4%
7 道路や橋などが整備されたから		4	4.5%
8 公園や公共施設が整備されたから		0	0.0%
9 海岸、河川、湖沼などの風景が殺風景になったから		11	12.4%
10 廃屋(空き家や空き店舗)が増えたから		38	42.7%
11 まちにゴミが多くなったから		15	16.9%
12 広告や看板が増えたから		16	18.0%
13 その他 (自由記載)		22	24.7%
14 わからない		0	0.0%

問3 (回答数2つまで)	n=481	人	%
1 自身が管理・所有する建物や庭などの外観をきれいに保つ		296	61.5%
2 自身が管理・所有する建物や庭などの外観を周囲の景観に合わせる		79	16.4%
3 地域で自主的に定めた、建物の色、デザイン、高さ等に関するルールに従う		90	18.7%
4 行政が規制を強化することを受け入れる		94	19.5%
5 行政やNPO (特定非営利法人活動) などが主催する美しい景観に関する研修会や普及啓発活動に参加する		52	10.8%
6 自ら、美しい景観に関する研修会や普及啓発を行う		10	2.1%
7 SNS (ソーシャル・ネットワーク・サービス) などを通して多くの人に伝える		30	6.2%
8 その他 (自由記載)		18	3.7%
9 何もしない		18	3.7%
10 わからない		32	6.7%

問4 (回答数2つまで)	n=481	人	%
1 全国的な視点を持っている国が主体となるべき		69	14.3%
2 市町を支援する県が主体となるべき		161	33.5%
3 住民に身近な市町が主体となるべき		288	59.9%
4 行政まかせにせずに、住民自らが主体となるべき		106	22.0%
5 美しい景観づくりに取り組んでいるNPO (特定非営利活動法人) が主体となるべき		26	5.4%
6 看板等により景観に大きな影響を及ぼす店舗等の事業者が主体となるべき		30	6.2%
7 地域に根付いている自治会や商店街組織が主体となるべき		56	11.6%
8 その他 (自由記載)		9	1.9%
9 わからない		22	4.6%

問5 (回答数3つまで)	n=481	人	%
1 森林や水などの自然環境を保全する		249	51.8%
2 田畑を保全する		83	17.3%
3 河川、湖、海岸、港など親しみのある水辺を整備する		163	33.9%
4 駅前、商店街、観光地などのまちなみを改善する		172	35.8%
5 史跡や歴史的な建物とその周辺を保存、改善する		121	25.2%
6 街路樹や花壇などの緑を増やす		66	13.7%
7 廃屋(空き家や空き店舗)を撤去する		132	27.4%
8 建物の色やデザイン、色彩、高さを工夫する		35	7.3%
9 周囲の景観に配慮した公共事業を実施する		38	7.9%
10 公園や広場を増やす		43	8.9%
11 電柱や電線を目立たなくする		77	16.0%
12 広告や看板の大きさ、形などを目立たなくする		34	7.1%
13 学校や地域で、景観に関する学習を実施する		19	4.0%
14 その他 (自由記載)		22	4.6%
15 わからない		8	1.7%